

日本共産党えんど久子市議の質問に答弁

近鉄跡地マンションは15階に



写真は別府近鉄跡地

えんど久子市議は、近鉄跡地のマンション計画について、8月29日の一般質問で取りあげました。

別府駅前の近鉄デパート跡地に本多産建が建設を計画している複合分譲マンション。当初は22階建て420戸、全戸温泉付きの分譲マ

当初の22階建て計画
縮小を検討中

ンはいらない、中心市街地の活性化に役立ち地元で喜ばれる計画にと、くり返し質問してきました。

ンション、1、2階は商業施設、という計画でした。今回の質問で、15階173戸に計画縮小を検討中と、答弁がありました。

すでに、全戸温泉付きは中止となり、一時は19階建て370戸と言っていた計画を、さらに縮小、というものです。また、約4500平方メートルの土地の55%部分にマンションを、残りの45%の土地は別の活用方法を検討中、

45%の土地は別の活用を

とのことです。えんど市議は、市民から市民が憩えるようなスペースを、声があるが、そのような中庭的なスペースを取り入れた計画にできないか、提言するよう求めました。



大分合同新聞、今日新聞も報道しました。

日本共産党 別府市議団
げんきニュース

発行責任者 平野文活
別府市石垣西8-2-31
TEL0977-22-6576

No.356
2008.10.1.

生活と健康を守る会の市交渉

高すぎる国保税の値下げを！



「『生活保護の決定は14日以内』の法定期限を守

国保税「一般会計からの繰り入れに努力したい」

「別府市奨学金を増やしたい」と回答

9月24日、別府市生活と健康を守る会と別府市との交渉を行ない、野田紀子市議、えんど久子市議も参加しました。

25項目にわたる文書での要望に対する文書回答を受け、話し合いました。

「別府市奨学金制度の枠

の拡大を行なうこと」の要望に「制度枠の拡大に努力している。来年度予算で10人増を要求している。毎年10人ずつ3年間で30人増やしたい。生徒に三者面談で奨学金の意義を知らせるようにした」と、学校教育課長が話しました。

ること」という要望について

では、「日田市などに学び早い対応を」と求めたのに対し「調査・研究したい」と回答しました。

「国保税の値下げをすること」の要望について、保険年金課長は「これ以上の値上げは難しい。一般会計の繰り入れに努力したい」と話しました。

世論をひろげ、国保税の引き下げをさせましょう。

別府市教育長に質問

9月議会の一般質問で他の議員の質問に教育長が、信頼を損ねたことに反省の弁を述べ、信頼回復に向け全力で取り組んでいく、と答弁しました。それを受け、翌日の8月29日えんど久子市議が質問しました。

別府市の郷司教育長が、10年前県教委の次長だっ

本当に反省しているの？

えんど市議は「この時、教育長は『口利きではなく推薦とっている。推薦があった人すべてを不正に採用したわけではない』と言っているが、この認識は変わっていないのか。『それを口利きというんだ』というのが市民の感覚であり、そこをきちんと反省しその感覚を変えない限り、信頼回復はできないと思う」と質問。教育長は「当時、私は推



7月15日、日本共産党市議団が教育長に信頼回復などを申し入れ

た時期のことについてマスコミに発言したことが、7月に報道されました。これを踏まえての質問です。

薦というかたちで『いい方がいるのでお願いします』という感覚で受けていたことは事実。いろんな解釈の中で口利きであると言われている。それはそれなりに考えていかなければならない」と答弁。えんど市議が「そこを反省しているのか」と重ねて質問。「私が反省したと言った中身に議員が言われた点も含まれている」と答弁しました。